



生活環境



ペットボトルリサイクルにご協力を!

飲料水などの容器としておなじみのペットボトル。このペットボトルがリサイクルできることをご存知でしょうか?

本市では、市内9カ所ですべて回収箱を設置して回収を行っています。回収されたペットボトルは細かく砕かれ、溶かした後に、衣類

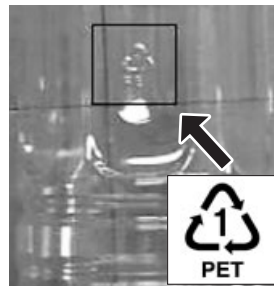
やカーペットなどさまざまなものに生まれ変わります。また、最近では化学反応でペットボトルを原料に戻し、もう一度ペットボトルに再生することができるようになりました。2004年度では国内のペットボトル生産量の約6割が回収され、リサイクルされています。

なお、ペットボトルのキャップはリサイクルできません。回収箱に入れるときには、中を洗ってキャップを取り、回収箱へ出してください。

その際、ボトルにリサイクルマークがあることを確認して出してください。

ペットボトル回収箱設置場所	
瀬戸内市役所	旬味市場ベーシック
牛窓支所	山陽マルナカ長船店
ゆめトピア長船	まるはストアー
裳掛出張所	ショッピングプラザとりの
ゆめタウン邑久	

資源の有効な活用は現代を生きるわたしたちの責務です。わたしたちの子どもや孫の世代に美しい地球環境を残すため、皆さんのご協力をお願いします。

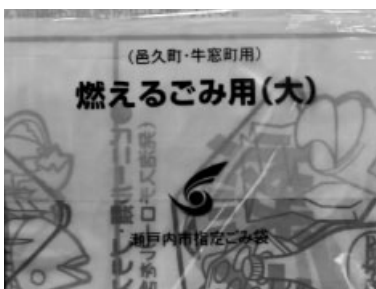


マークがついているのを確認してください

ごみ袋の表示にご注意ください

本市では、邑久・牛窓町用と長船町用とでごみ袋の種類を分けています。

これは、長船町区域の可燃ごみは、岡山市東部クリーンセンターで処理しているためです。長船町区域のごみは長船町用のごみ袋に入れて出してください。



邑久町・牛窓町用は青色の文字



長船町用は赤色の文字

確認してください。
■問い合わせ先

市生活環境課
☎0869-22-1899

環境美化について意見を広く募集します

本市では、市、市民、事業者などが一体となって地域の環境美化の推進を図り、快適な生活環境の保全や美しいまちづくりを行おうとしています。瀬戸内市環境美化条例(案)を作成するにあたり、市民の皆さんの意見を募集します。

■募集期間

11月1日(水)～15日(水)

▶提出方法

電子メール、郵送またはFAXで提出してください。

▶提出先 市生活環境課

〒701-4292 瀬戸内市邑久町尾張300番地1
☎0869-22-1899
FAX 0869-22-3973
電子メール seikatsu@city.setouchi.lg.jp

11月11～17日は「税を考える週間」

わたしたちの生活に欠かせない税金について、より深く理解してもらうため、11月11～17日を「税を考える週間」としていただきます。

税は、わたしたちが健康で豊かな生活をするために、国や地方公共団

11月は『市税滞納一掃強化月間』 払い忘れの税金はありませんか？

11月は市税滞納一掃強化月間です。うっかり納期限を忘れ滞納している人は、なるべく早く市役所、金融機関で税金を納めましょう。税金を納めたくても納められない状況の人は、その納期限までに税務課収納室までご相談ください。税金を完納できるように一緒に納付計画を立てましょう。

市税は行政サービスのた

めの重要な財源です。市は納税に対して、市民の皆さんが不公平感を感じることがないように、悪質な滞納者に対して不動産・預貯金・電話加入権・給与・生命保険・車輛・売掛金の調査、さらに財産の処分を行うことがあります。

■問い合わせ先

市税務課
☎0869-22-2464

11月は全国青少年健全育成強調月間

11月を「全国青少年健全育成強調月間」と定め、青少年育成国民運動の一層の充実と定着を図っていきます。

また、7月1日から青少年健全育成保護条例が改正されました。この条例は、青少年の健全な育成を図ることを目的としています。

【改正点】

●名称が変更

岡山県青少年保護育成条例 → 岡山県青少年健全育成条例

●家族や地域などの責務が追加

保護者は…青少年を健全に育成することが保護者本人の責務であることを強く自覚し、愛情ある環境の中で青少年を監護し、

自らが模範となるよう努め、教育しましょう。
地域住民は…地域住民の責務として、地域ぐるみで健全育成に取り組ましましょう。

●青少年に対する不健全行為に対し、罰則が強化、追加

- 青少年の深夜外出への対応
- 青少年の複合カフェへの深夜入場制限
- 青少年の古物(書籍)の買い受けなど禁止
- 青少年の着用済み下着の買い受けなどの禁止

未来を担う青少年の健全な育成と良好な環境づくりが私たち大人の責務です

■問い合わせ先

市社会教育課
☎0869-34-5601

宝くじ助成金で整備

今城コミュニティセンターに、地区の納涼大会や運動会、マラソン大会、文化講座などで活用するため、太鼓やテント、机・椅子などの備品を宝くじ助成金で整備しました。



太鼓などの備品が整備されました

裳掛コミュニティセンターに、家庭から出される廃油を利用し、作業効率や生産性の向上を図りながら、環境にやさしい石けんを作るための倉庫を宝くじ助成金で整備しました。



この倉庫で環境にやさしい手作りせっけんを作ります